■基礎配置図 ■基礎寸法表 D2 D1 ■姿図 ■基礎断面図 縁端距離 3 土間コンクリート考慮基礎の場合 D:間口 ___ 約2° D1:柱芯々(間口方向) D2:柱芯々(間口方向) L: 奥行 L1:柱芯~屋根端部(水下側) L2:柱芯々(奥行方向) □125 □125 L3:柱芯~屋根端部(水上側) H:高さ (G.L~梁下(水下側)) H1: G. L~屋根上端(水下側) H2: G. L~梁下(水上側) H3: G. L~屋根上端(水上側) a: 基礎(間口方向) b: 基礎(奥行方向) c:基礎(間口方向) d:基礎(奥行方向) b (d) b (d) b (d) 独立基礎の場合 設計監理 工事名 照 査 担 当 作 図 尺 度 御承認印 変更記事 工事 施工 ^{図面内容}カーポート ジーポートPro/Pro G 3000タイプ

	奥行呼称	独立基礎			土間コンクリート考慮基礎		
間口呼称		1	地耐力[kN/m	i]	地耐力[kN/㎡]		
间口呼你		30	50	100	30	50	100
		a · b	a·b	a·b	a · b	a · b	a · b
55	55	820	650	430	820	560	430
55	60	850	670	450	850	590	450
60	55	860	690	430	860	330	430
00	60	900	710	470	900	620	470

- ・設置する柱側の間口呼称、奥行呼称を参照してください
- ・H3500の場合、独立基礎は150、土間コンクリート考慮基礎は50足した寸法にしてください。
- ・ジーポートPro Gの場合、独立基礎は250、土間コンクリート考慮基礎は150足した寸法にしてください。

間口呼称	奥行呼称	独立基礎			土間コンクリート考慮基礎			
			地耐力[kN/m	i]	地耐力[kN/m ²]			
		30	50	100	30	50	100	
		c · d	c · d	c · d	c · d	c · d	c · d	
55+55	55	1130	950	640	1130	780	520	
	60	1180	980	660	1180	820	540	
55+60	55	1160	970	680	1160	800	530	
	60	1210	1010	700	1210	840	560	
60+60	55	1190	1000	710	1190	820	540	
	60	1250	1040	730	1250	860	580	

・H3500の場合、独立基礎は200、土間コンクリート考慮基礎は50足した寸法にしてください。 ・ジーポートPro Gの場合、独立基礎は350、土間コンクリート考慮基礎は250足した寸法にしてください。

■間ロ-奥行-高さ寸法表

間口呼称	奥行呼称	D	D1	D2	L	L1	L2	L3
55+55	55	10904	5337	5337	5450	923	1800	927
	60				5960	977	2000	983
55+60	55	11504			5450	923	1800	927
	60				5960	977	2000	983
60+60	55	12104	5937		5450	923	1800	927
	60				5960	977	2000	983

通し図番

間口呼称	奥行呼称	高さ呼称	Н	H1	H2	H3
55+55	55	24	2355	2671	2475	2852
55+55	60			2669	2488	2868
55+60	55			2671	2475	2852
55+60	60			2669	2488	2868
60+60	55			2671	2475	2852
	60			2669	2488	2868

・H=2500 (H=3000) 〈H=3500〉の場合、H1、H2、H3に145 (645) 〈1145〉足した寸法にしてください。

■主要部材材質一覧

	主要部材	材質	表面処理		
①柱		アルミニウム合金	押出租	楊極酸化塗装複	合被膜
2梁		アルミニウム合金	押出形	楊極酸化塗装複	合被膜
3鼻	隠し(側面)	アルミニウム合金	押出形	楊極酸化塗装複	合被膜
4鼻	隠し(水上側)	アルミニウム合金	押出形	楊極酸化塗装複	合被膜
⑤鼻	隠し(水下側)	アルミニウム合金	押出形	楊極酸化塗装複	合被膜

4台用 間口連結 柱9本仕様 納まり図